

## 第4回 全国『空き』活用とまちづくりフォーラム

### 1 趣旨

全国各地に多くの廃校、空き施設、空き店舗、空き地など「空き化」が進んでいる。これらは疲弊した地域の現象として、また、大きな負の財産として、まちづくりの課題になっている。しかし、一方でこうした「空き施設」をまちづくりの資源として有効に活用することで地域の活性化に貢献している例も少なくない。そこで、「空き施設」の活用方策について、情報を交換し研究を進めるとともに、有効な解決策を見いだそうとするものである。

2 主催 栃木県矢板市生涯学習推進本部

3 共催 全国生涯学習市町村協議会 NPO法人全国生涯学習まちづくり協会  
聖徳大学生涯学習研究所 全国「廃校等『空き』活用研究会  
文部科学省 矢板市 矢板市教育委員会

4 後援 内閣府地域活性化推進本部 財団法人地域活性化センター 日本経済新聞社  
下野新聞社 とちぎテレビ

5 協賛 \*民間で協賛する企業

6 期日 平成25年9月7日(土) 10:30~16:30

7 会場 栃木県矢板市文化会館小ホール

8 参加者 全国生涯学習市町村協議会加盟団体の首長 職員及びまちづくり関係者  
社会教育団体・まちづくりボランティア 教育施設関連企業 等

9 参加料 無料

10 参加申込み 電話・FAXで、別紙申込用紙記入の上、大会事務局に申込む  
申込締切 平成25年8月23日(金) 先着200名

### 11 大会日程

#### 【9月7日(土)】

10:00 受付

10:30 **特別プログラム「全国廃校等『空き』活用研究会」発足総会 【第1部】**  
基調提言「『生涯学習まちづくりの転換』～空き活用と市民活動の課題～」  
講師 聖徳大学・生涯学習研究所長 福留 強 氏

11:30 参加自治体紹介

「全国廃校等『空き』活用研究会」発足に関する総会（司会： ）

①規約の検討・決定

②役員を選定

③役員あいさつ

研究会実行委員（10名程度）

全国生涯学習まちづくり協会 福留 強 長谷川修一 福留陽一郎

文部科学省 杉浦健太郎

自治体代表 西脇市 阿久根市 横須賀市

酒々井町 多久市 矢板市 など

事務局員 大田順子（全国生涯学習まちづくり協会理事）

12:00 昼食（600円）・物品販売

13:00 開会式

### 全国生涯学習市町村協議会フォーラム 【第2部】

あいさつ 矢板市長 遠藤 忠

13:20 「地域の活性化と廃校の効果的な活用について」（解説）

「廃校等『空き』活用研究会（文部科学省） 杉浦健太郎 氏

14:00 「わがまちの『空き』活用に関する現状と課題」

コーディネーター：聖徳大学教授 清水英男 氏

パネラー

○「会津若松商店街の現状と活性化対策」（仮題）

姉さま集団アネッサクラブ代表 山崎捷子 氏

○「廃校に思いをよせる地元の人達と共に」

大子おやき学校支配人 見越文江 氏

○「廃校活用の宿 星ふる学校くまの木」（仮題）

NPO法人旧熊の木小学校管理組合事務局長 加納麻紀子 氏

16:30 閉会

\*終了後、「星ふる学校くまの木」へ移動

17:00 交流会（仕掛け人・交流会議）

会場：「星ふる学校くまの木」（廃校活用の宿）

会費：3,000円程度

19:30 終了

20:00 矢板市内宿泊者は、矢板市有バスでホテルへ移動

【9月8日（日）】 エクスカーション \*矢板市有バス（40名乗り）にて移動

9:00 星ふる学校くまの木出発 → 矢板市内ホテル経由

9:45 矢板市立郷土資料館視察（廃校活用施設）

11:00 根本ぶどう園にて「ぶどう狩り」

12:00 矢板駅解散（予定）